

# 東陽テクニカ Synesis Distributed 電源 On/Off, サービス・OS 再起動手順書

---

Rev.B

## 内容

1. はじめに .....	3
1.1. 概要 .....	3
2. 電源 On .....	3
2.1. ストレージ・ユニットの電源 On .....	3
2.1.1. MD1420/MD1200 の電源 On .....	3
2.1.2. MD3400 の電源 On .....	3
2.2. コントローラ・ユニットの電源 On .....	3
3. 電源 Off .....	4
3.1. コントローラ・ユニットの電源 Off .....	4
3.1.1. GUI(デスクトップ)から実施する場合 .....	4
3.1.2. SSH または Terminal から実施する場合 .....	5
3.2. ストレージ・ユニットの電源 Off .....	5
3.2.1. MD3400 の電源 Off .....	5
3.2.2. MD1420/1200 の電源 Off .....	5
4. Synesis サービスの再起動 .....	6
5. OS の再起動 .....	7
5.1. GUI (デスクトップ)から実施する場合 .....	7
5.2. SSH または Terminal から実施する場合 .....	7

文書改訂履歴

改訂年月日	版数	改訂内容
2017/01/24	A	初版
2023/04/01	B	3.1.1,5.1 の画像を差し替え 3.1.2 の ID とパスワードを変更

# 1. はじめに

## 1.1. 概要

本書は、東陽テクニカの製品 Synesis Distributed の電源 On/Off 手順およびサービスや OS の再起動手順について記載したものです。

# 2. 電源 On

## 2.1. ストレージ・ユニットの電源 On

### 2.1.1. MD1420/MD1200 の電源 On

1. ストレージ・ユニット(MD1420/MD1200)がある場合は、背面の電源スイッチ 2 つを電源 On にします。※MD1420/MD1200 が複数ある場合、これらのどれから電源を On にしても構いません。



MD1420

MD1200

2. ストレージ・ユニット(MD1420/MD1200)前面にある、HDD の緑色 LED の点滅が終わる(点灯状態になる)まで待ちます。

### 2.1.2. MD3400 の電源 On

1. ストレージ・ユニット(MD3400)がある場合は、背面の電源スイッチ 2 つを電源 On にします。



MD3400

2. ストレージ・ユニット(MD3400)前面にある、HDD の緑色 LED の点滅が終わる(点灯状態になる)まで待つ、または、MD1420/MD1200 の LED と共に点滅することを確認します。

## 2.2. コントローラ・ユニットの電源 On

1. ストレージ・ユニットがある場合、それらの電源 On が完了していることを確認します。
2. コントローラ・ユニット前面にある、電源ボタンを押します。

以上で、電源 On の手順は完了です

## 3. 電源 Off

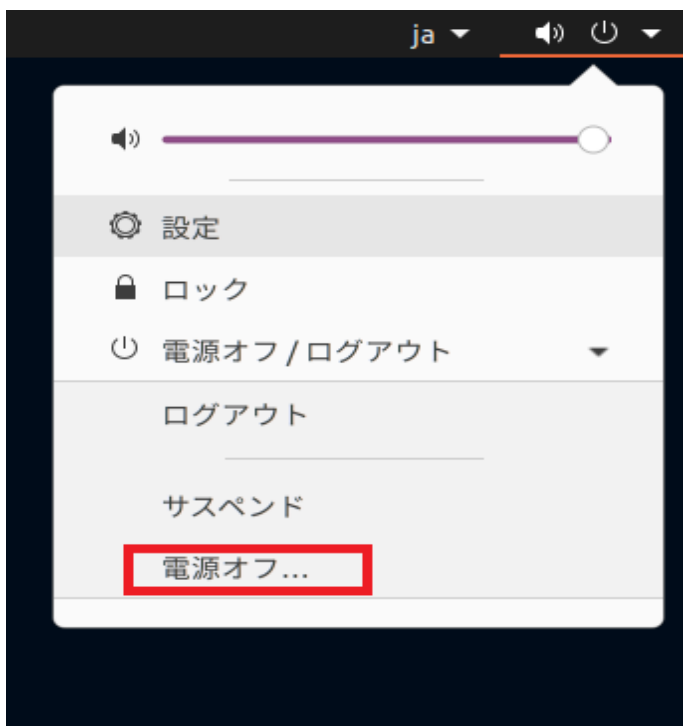
### 3.1. コントローラ・ユニットの電源 Off

#### 3.1.1. GUI(デスクトップ)から実施する場合

1. デスクトップ画面右上のボタンをクリックし、「電源オフ/ログアウト」をクリックします。



2. 「電源オフ」をクリックします。



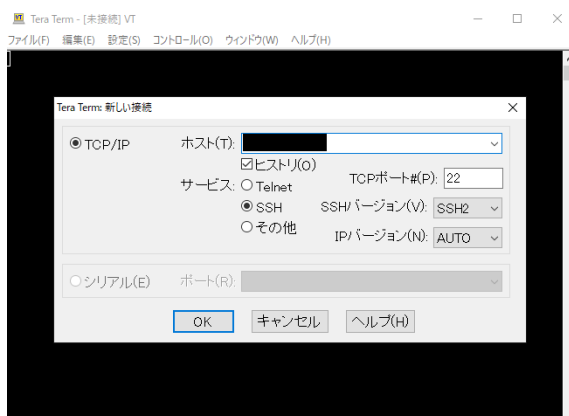
3. HDD の LED が消灯するまで待ちます。
4. 続いて「3.2.ストレージ・ユニットの電源 Off」の記述に従ってください

### 3.1.2. SSH または Terminal から実施する場合

1. Teraterm などのターミナルエミュレータを利用して、Synesis に SSH で接続します。

ユーザー名(※デフォルト) : synesis

パスワード(※デフォルト) : admin



Terminal で実施する場合は、Synesis の OS 上で Terminal を起動します。

2. 以下のコマンドを入力し、コントローラをシャットダウン(電源 Off)します。  
コマンド : `$ sudo shutdown -h now`
3. コントローラ・ユニットの HDD の LED が消灯するまで待ちます。
4. 続いて「3.2.ストレージ・ユニットの電源 Off」の記述に従ってください

## 3.2. ストレージ・ユニットの電源 Off

### 3.2.1. MD3400 の電源 Off

1. ストレージ・ユニット(MD3400)がある場合は、コントローラ・ユニットの電源が Off になっていることを確認し、MD3400 背面の電源スイッチを Off にします。



MD3400

### 3.2.2. MD1420/1200 の電源 Off

1. ストレージ・ユニット(MD1420/MD1200)がある場合は、手順 3.1～3.2.1 が完了していることを確認し、MD1420/1200 背面の電源スイッチを Off にします。※MD1420/MD1200 が複数ある場合、これらのどれから電源を Off にしても構いません。



MD1420

MD1200

## 4. Synesis サービスの再起動

1. ブラウザより以下へアクセスします。

<https://<管理ポートの IP アドレス >/mgmt/>

2. 以下の画面が表示されるので、再起動したいサービスの”Restart”ボタンをクリックします。

Synesis All-in-One Capture Box [Home](#) [Get Logs](#)

Process ID	Service	Description	Action
5641	Tomcat	Web Service.	Log Stop Restart
4934	mvp	Management Platform, adapter of front end GUI and back end agent service.	Log Stop Restart
5437	VPEyes	Capture Agent Daemon, keep capturing agent running.	Log Stop Restart
5457	NetKeeper	Capture Agent, capturing service provider.	Log Stop Restart
5816	DEService	Decode engine service	Log Stop Restart

3. クリックしたボタンの色が薄い間はサービスの再起動中です。色が元に戻れば再起動は完了です。



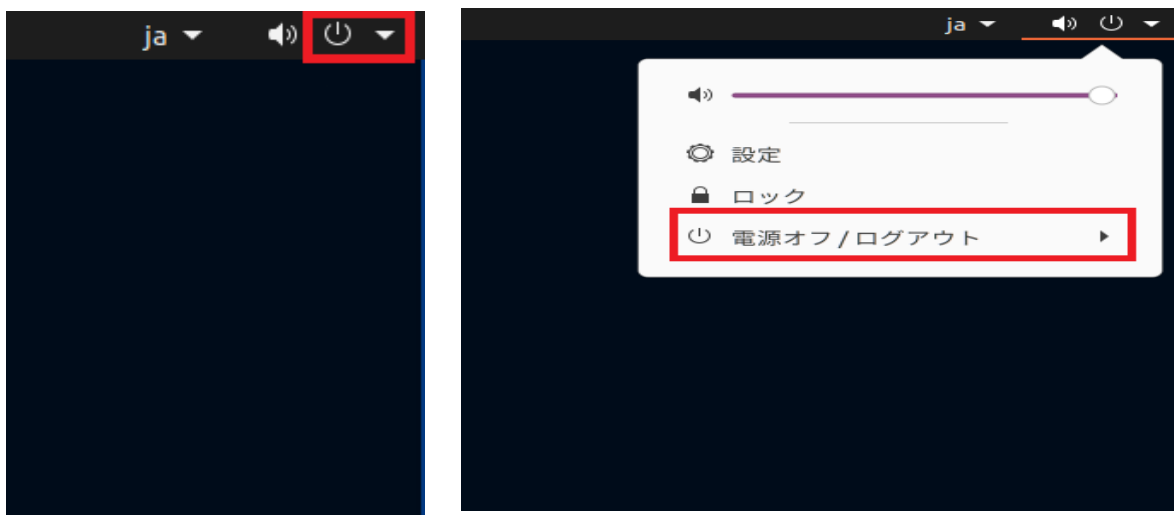
※各サービスの役割と再起動時のキャプチャ停止有無

サービス名	役割	キャプチャの停止
Tomcat	WEB UI	なし
mvp	各プロセスへの API の提供	なし
NetKeeper	キャプチャ, 解析	あり(停止する)
VPEyes	NetKeeper の死活監視(NetKeeper と連動)	
DEService	リアルタイムデコード	なし

## 5. OS の再起動

### 5.1. GUI (デスクトップ)から実施する場合

1. デスクトップ画面右上のボタンをクリックし、「電源オフ/ログアウト」をクリックします。



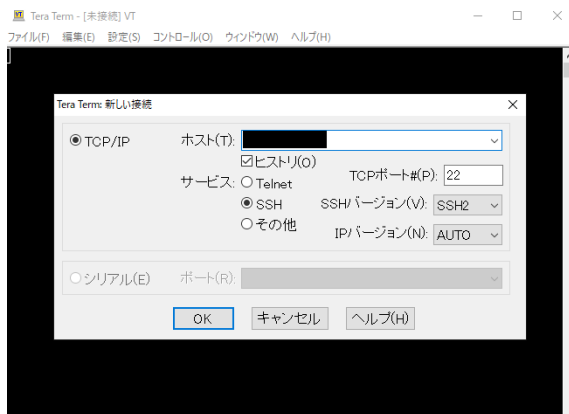
2. ダイアログが表示されるので「再起動」をクリックします。



### 5.2. SSH または Terminal から実施する場合

1. Teraterm などのターミナルエミュレータを利用して、Synesis に SSH で接続します。  
ユーザー名(※デフォルト) : synesis  
パスワード(※デフォルト) : admin





Terminal で実施する場合は、Syneiss の OS 上で Terminal を起動します。

2. 以下のコマンドを入力し、OS を再起動します。

コマンド : `$ sudo reboot`

または、

コマンド : `$ sudo shutdown -r now`

以上